

窯業基材（セメント瓦、波型スレート、スレート瓦、カラーベスト）

工程	使用材料	希釈率 (%)	塗装方法	塗布量 (kg/m ²)	塗装回数	塗装間隔 (23℃50%)
素地調整 (塗替え)	①表面の苔及び旧塗膜の浮きや剥がれをワイヤーブラシ、皮スキなどで除去する。 ②高圧水洗でゴミ、埃、汚れ等を完全に除去する。					
下塗	【水性プライマー】 タイヨー水性浸透性シーラー	-	刷毛 ローラー	0.11~0.13	1	1~2
	【溶剤型プライマー】 タイヨー浸透性シーラー	専用シンナー 0~5	刷毛 ローラー	0.15~0.2	1	1~2
中塗 ①	SLコート2000 (ホワイト/淡彩)	水 0~5	刷毛 ローラー	0.2	1	3~5
中塗 ②	SLコート2000 (ホワイト/淡彩)	水 0~5	刷毛 ローラー	0.2	1	8~12
上塗	SLリフレコート 標準色	水 0~5	刷毛 ローラー	0.1~0.15	1~2	3~5

金属基材（カラー鋼板、亜鉛メッキ鋼板、金属素材類）

工程	使用材料	希釈率 (%)	塗装方法	塗布量 (kg/m ²)	塗装回数	塗装間隔
素地調整 (塗替え)	①表面の苔及び旧塗膜の浮きや剥がれをワイヤーブラシ、皮スキなどで除去する。 ②高圧水洗でゴミ、埃、汚れ等を完全に除去する。					
下塗	【水性プライマー】 エクシードプライマー-T-100 グレー	水 0~10	刷毛 ローラー	0.12~0.15	1	2~3
	【溶剤型プライマー】 SLプライマー EP	塗料用シンナー 10~15	刷毛 ローラー	0.15~0.20	1	3~5
中塗 ①	SLコート2000 (ホワイト/淡彩)	水 0~5	刷毛 ローラー	0.2	1	3~5
中塗 ②	SLコート2000 (ホワイト/淡彩)	水 0~5	刷毛 ローラー	0.2	1	8~12
上塗	SLリフレコート 標準色	水 0~5	刷毛 ローラー	0.1~0.15	1~2	3~5

ウレタン防水/塩ビ製防水シート

工程	使用材料	希釈率 (%)	塗装方法	塗布量 (kg/m ²)	塗装回数	塗装間隔
素地調整 (塗替え)	①表面の苔及び旧塗膜の浮きや剥がれをワイヤーブラシ、皮スキなどで除去する。 ②高圧水洗でゴミ、埃、汚れ等を完全に除去する。					
下塗	【水性プライマー】 SLプライマー W1	水 0~5	刷毛 ローラー	0.15~0.20	1	7~
中塗 ①	SLコート2000 (ホワイト/淡彩)	水 0~5	刷毛 ローラー	0.2	1	3~5
中塗 ②	SLコート2000 (ホワイト/淡彩)	水 0~5	刷毛 ローラー	0.2	1	8~12
上塗	SLリフレコート 標準色	水 0~5	刷毛 ローラー	0.1~0.15	1~2	3~5

(注1) SLコート2000にローラーを使用する場合は長毛で、SLリフレコートの塗装には中毛又は短毛仕様のローラーをご使用下さい。

(注2) 基材が木材の場合は、当社木材用シーラー ウッドシーラーで下塗りをを行いSLコートを塗装して下さい。

□掲載内容については、予告なく変更することがありますのでご了承下さい

《製造元》

〒144-0033
東京都大田区東糀谷6-4-18

 **太洋塗料株式会社**

TEL.(03)3745-0111 FAX.(03)3743-9161
E-mail : postmaster@taiyotoryo.co.jp
ホームページ : http://www.taiyotoryo.co.jp

《販売代理店》

※掲載の写真は一部イメージ画像になります。

カタログ No,TT1205

タイヨー水性遮熱断熱塗料シリーズ SL-COAT

省エネ、環境への配慮

お陰様で多くの皆さまにご採用されております

省エネ対策

夏期の冷房負荷を削減し、
冬場の暖房費用の削減

CO₂ 排出量削減

部屋の温度が高くなるのを
防ぎ環境対策

ヒートアイランド対策

日射反射率 濃色 60% over
東京都ヒートアイランド対策助成金適用

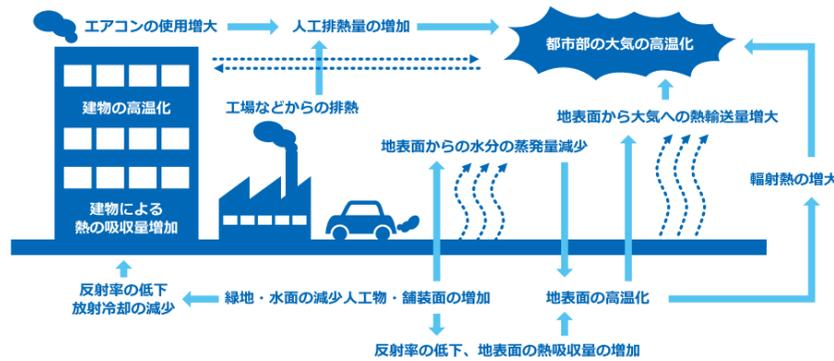
TAIYO TORIYO

最先端の濃色高日射反射率塗料と NASA 技術を応用した画期的なコーティング材

近年、都市部ではヒートアイランド現象が問題となっています。この原因の1つである太陽光の日射を反射し、建物の表面温度の上昇を抑制する高日射反射率塗料の施工が、ヒートアイランド現象の対策に大きく貢献します。

皆さんもご存知のとおり、夏場に黒い服を着ていると太陽光を吸収しとても暑くなってしまいます。一方、白は太陽光を反射し温度上昇を防ぐことができるので、夏場には白っぽい服が好まれることが多いです。建物の場合も同様に白色であれば太陽光を反射し温度上昇を防ぐことができます。しかし、戸建住宅に白色などの明るい色を屋根に塗ると防眩性の問題が発生し、近隣の住宅に迷惑になってしまうのです。

そこで、当社では住宅屋根用塗料として、ブラックを初めとする濃色6色のラインナップをそろえ、濃色で日射反射率60%以上の確保を実現いたしました。(東京都・大阪府等ヒートアイランド対策助成金対象に適合)

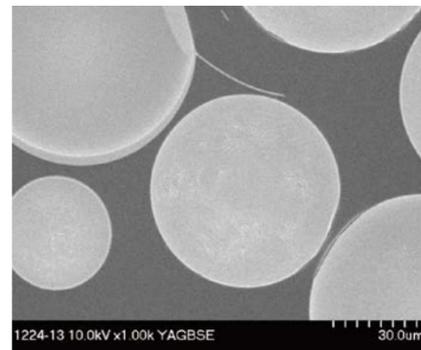


また、NASAの技術を応用して日本で独自に開発された発泡中空セラミックバルーンと最先端の熱反射性着色顔料、高機能リン片状粉体を配合することにより、驚異的な遮熱・断熱性を兼ね備えた塗膜になります。

SLコートシリーズをご使用いただくことで、優れた遮熱・断熱性と高日射反射率をもたらし、快適な居住空間と優れた省エネ効果を発揮いたします。



セラミックバルーン 断熱実験



セラミックバルーン 断面写真



夏期における都市部のヒートアイランド現象

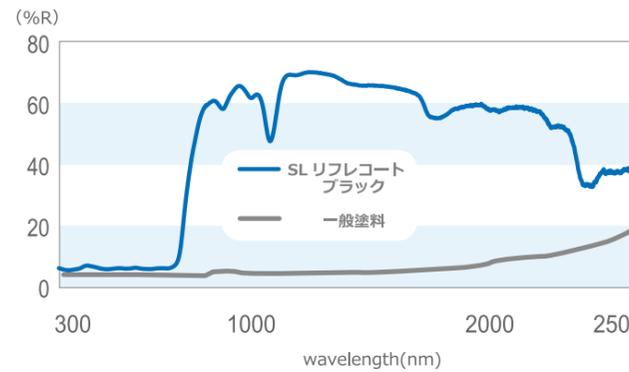


NASA スペースシャトルの技術を応用

SLコートシリーズの優れた機能

■高日射反射（遮熱）【SLリフレコート】

単体塗膜の濃色で太陽光の熱に関わる波長領域である近赤外領域【780～2500nm】の60%以上の反射また、上塗だけでなく中塗も反射を行なうことにより塗膜全体で効果を発揮し反射率を向上させます。



日射反射率 比較 (%)	全波長領域 300～2500nm	可視光領域 300～780nm	近赤外領域 780～2500nm
SLリフレコートブラック	29.72	6.89	60.12
一般塗料	4.12	3.46	4.94

■省エネ効果

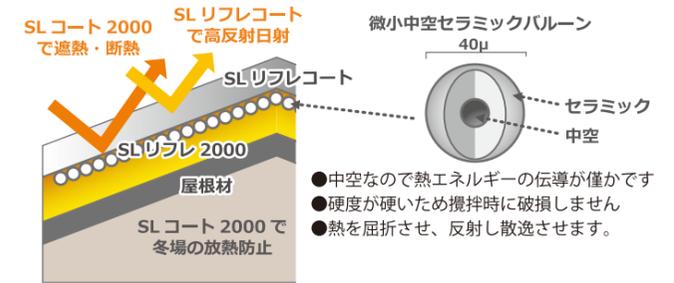
夏は冷房の節電になり、冬場は暖房の熱を外部へ逃がしません。消費電力最大20%カット！財団法人省エネルギーセンター平成16年度、18年度 省エネルギー優秀事例全国大会で優秀事例として評価されております。

■安全性

水性の1液型でホルムアルデヒド含有量もF☆☆☆☆レベルで臭気も少なく引火性も無いため安全にご使用頂けます。

■断熱効果

屋根・壁からの熱の侵入、損失の阻止



■耐久性

高耐候性シリコン樹脂が長期の耐候性を保持し、紫外線、温度、雨水等により塗膜劣化を防止し、長期間素材を保護致します。【一般塗料に比べ、2～3倍の耐候性を保持致します。】

沿岸部暴露試験 (千葉県千倉海岸 230日間暴露)



■美観性

カビや藻など発生しにくく、長期間美観を保持します。



イニシャルコストとしての優れた点



施工コスト比較	設計価格 (材工共)	塗装費 (千円)	差額 (千円)
ウレタン樹脂塗料 (一般塗料)	2,500 / m ²	5,250	7,035
SLコート2000(遮熱塗料)	5,850 / m ²	12,285	

この工場では一般塗料との差額を約1年で回収に成功！！ さらにイニシャルコストも2年目で回収

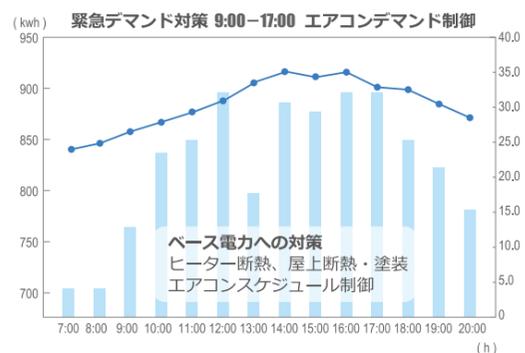
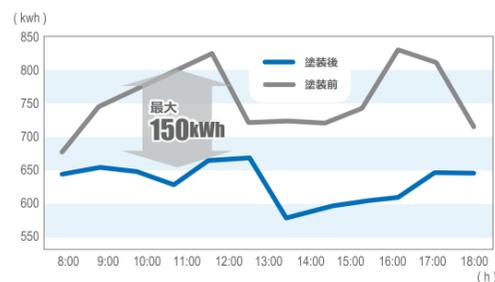
SL コートシリーズの主な実績 I

プラスチック成型工場

埼玉県比企郡 工場屋根塗装

2004年8月
材質：カラー鋼板

緊急デマンド対策は、自動制御のピークカットにより一定の条件下で作動するもの、日常的な対策としては、常に昼間のピーク時にもっとも大きな空調負荷を止めること、さらにベース電力への対策としてのいくつかの具体策であった。デマンドコントロールによるピークカットは猛暑にもかかわらず最大需要電力を8%削減、スケジュール制御により空調の消費電力が16%削減できた。成形機のヒーター断熱では通常稼働時に一台あたり約2kwhの節減ができた。これらのいわば基本的な対策以上に、SLコートによる屋根断熱は塗る前との天井温度差が9℃出たことで、もっとも有効な対策であると考えられる。



某印刷工場

北九州 門司工場 屋根塗装

2007年8月 塗装（塗替）

表面温度 ブランク 57.5℃
SLコート 39.0℃
屋根裏温度 ブランク 34.0℃
SLコート 30.5℃

2007/8/15（福岡県北九州市）13:30 測定



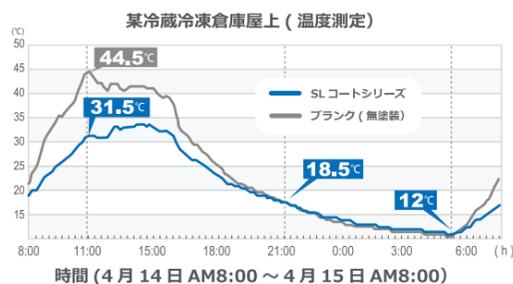
某冷蔵冷凍倉庫

横浜市 屋上塗装

2007年6月 塗装（塗替）

表面温度 ブランク 最大 44.5℃
SLコート 最大 31.5℃

21:00 ブランク部と塗装部の温度が同じになる
翌日5:30 までSLコートが保温
1~2℃程度の保温効果が認められる。



某マンション

川崎市 屋上塗装（防水シート塗装）

2009年11月 塗装（塗替）

温度測定比較【2010年9月測定】
未塗装部との表面温度差 -13.75℃
住民から、室内温度が上がりづらくなりエアコンの使用時間の短縮と評価されました。



某企業保養所

千葉県南房総市 屋内外塗装

2010年7月 塗装（新設）

内外部を塗装することにより、猛暑日でも室内への熱の伝わりを抑制したことにより外気温より約-7℃の室内温度を実現しました。



工場内の作業環境改善の為に塗装

構内の気温が40℃以上になる環境の作業場の改善にSLコートを塗装しました。



塗装前



塗装後

SL コートシリーズの主な実績 II

生活共同組合 コープかごしま・産直センター

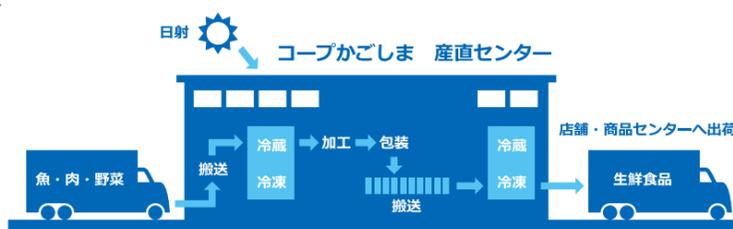
屋根面へのSLコートシリーズの塗布による建物の遮熱化の見直しにより、基礎となる空調負荷を制御を行い省エネを行った。

外部からの熱の侵入、内部にたまった熱の効果的な排出に係る対策を実行したことで、省エネルギーを行なうと同時に、室内環境を快適に維持する「快適省エネ」を実施した。

エネルギー年間使用量 2,297千kWh（平成17年度実績）
延床面積 5,140㎡ 鉄骨2階建て

エネルギー源は、給湯熱源を除くと空調及び冷凍冷蔵に係る負荷が、消費の大部分を占めている。

屋根及び外壁材料は、鋼板のため4月～10月には、屋根の表面温度が約60℃程度まで上昇し、その熱が建物内部へ侵入することにより冷房負荷を増大させていた。



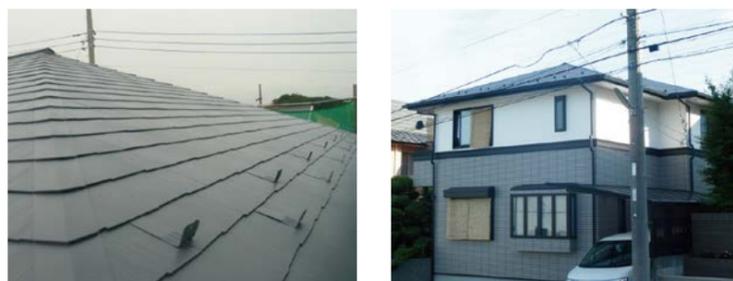
SLコートシリーズの塗布後の効果として、塗装を行った部分は未塗装部分に比べ、平均で約18℃低下し、屋根裏・天井内温度も改修工事前後で、気温が5℃程度上昇したにもかかわらず、内部温度は約15℃低下した。そのため、エアコンの設定温度を適度な温度まで設定を上げることができた。

対象月	削減電力量	削減率	削減金額 (10.59円/kWh)
7月	12,930kWh	5.3%	136,928円
8月	6,019kWh	2.5%	63,741円

※8月については比較を行なった昨年より稼働日が1日多い為、削減電力量が過小になっている。

戸建住宅 屋根・壁塗装

2011年 5月塗装



戸建向けの濃色のSLリフレコート リフレグレーにて塗装

カラーバリエーション

SL コート

工場などの指定色にも対応したラインナップ

戸建住宅壁向けにもご利用いただけます

白 及び 淡彩
ホワイトを初めとして、お客様のご要望の色が調色可能です。
※濃色をご希望の場合、SLトップコートで上塗して下さい。

用途

- ① 一般住宅（戸建住宅・マンション）
- ② 大型建築物（ドーム・体育館・校舎・公共施設等）
- ③ 工業施設（生産工場・倉庫）
- ④ 畜産施設（鶏舎・豚舎・牛舎等）

施工方法

※施工に関しては、塗装業者へご依頼下さい。

SL リフレコート 標準色見本

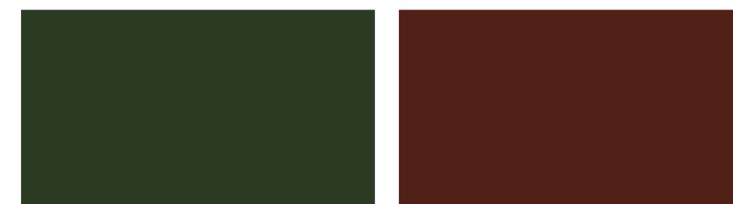
戸建住宅屋根向けに人気の色相をラインナップ

SL リフレコート



リフレグレー

リフレブルー



リフレグリーン

リフレブラウン



リフレダークブラウン

リフレブラック

・この色見本は紙への印刷ですので、実際の仕上がりとは多少異なります。
・色見本に関しては、予告なしに変更することがあります。



吹き付け施工



ローラー施工

